



# 図書館だより9月号



日高高校・附属中学校図書館



10月4日(金)開催決定!

偏愛の世界

## アウトドア沼

飲み物付き!

山登りや魚釣り、アウトドアが大好きな人！2学期中間テストが終わった次の日の10月4日金曜日放課後、図書館に集合です!!

本校職員の山田友範先生が豊富な知識と経験を元に山の魅力、海の楽しさについてお話しくださいます。山岳部の部員も参加して、キャンプ体験を楽しめます。話の後にはキャンプ道具で淹れたコーヒーや紅茶を飲みながらのトークタイム！海や山が好きな人、自然の中での遊び方を知りたい人！ぜひ沼にハマりましょう！



## ただいまフィギュア出沒中!

2年2・3組の美術選択生が制作したフィギュアが全部で28体、書架のあちこちに潜んでいます。全部見つけられるかな？



### 図書館を使った授業報告

1学期末の国語の時間に、1年生は「あるものとあるものを比較している文章探し」、2年生は「新書のあらまし読み」で図書館を利用しました。

1年生では、図書館に入ったのは入学直後の図書館オリエンテーション以来、という生徒もいて内心ショックでしたが、ほぼ全員が課題をこなすために書架をじっくり見て回ったおかげで、オリエンテーションの時に聞いた請求記号や本の配置のことが本当に腑に落ちたのではないのでしょうか。

2年生では授業が重なっているクラスは教室での活動になりましたが、一人1冊新書を手に取り、奥付の見方、目次や索引のチェックなど、調べ物をする上で不可欠な情報を得る方法を身に付けられるよい機会となったことと思います。

### 図書館の使い方

開館時間 月～金 8:30～16:30

長期休みの開館日、時間は図書館だよりで連絡します

貸出規則 2週間 5冊まで

リクエスト・予約制度あります

### 司書の編集後記

9月に入ってもまだまだ暑いですね。朝晩の涼しい風がかるうじて秋を感じさせますが、こんなに暑くては虫も美しい声で鳴くところではないですね。文化祭当日に図書館前の手すりをカマキリが必死で渡っていたのですが、ツルツルしているし、風も出てきたし、なかなか前に進まないのです。思わずガンバレ～と声をかけてしまいました。工藤直子さんの『のはらうた』の中に「おれはかまきり」という詩があるのですが、語尾が「～だぜ」で終わることが多い詩で、韻を踏んでいるのが独特のリズムとなって、夏の強い日差しの中をぐいぐい進むカマキリの様子が伝わってきます。生徒の皆さんは小学生の時に国語の時間に読んだのではないのでしょうか。小学生の時に覚えたことって大人になってもずっと忘れなくて、ふとしたきっかけで頭に浮かぶんですね。「おう なつだぜ」ときたら、すぐに「おれは げんきだぜ」と続けられるんじゃないですか？九九を覚えたのも、まだ小さかったからすんなり入ったのであって、10代も後半に入っていきなり19×19まで覚えて言われても無理ですよ。話が逸れてしまいました……韻を踏むということを書いたかったです。アメリカで始まったラップも韻を踏むことをとても大事にしている、ライム(rhyme)がキマると最高に気持ちいいんです。中国の漢詩にも韻を踏む決まりがあるし、人類は古代から言葉の響きを大事にしてきたんだな、とかマキリから思いを馳せたのでした。

1学期末考査終了後に図書館フェアを開催しました。図書館みくじは大盛況で2回も増刷しました。今日の運勢を毒舌ロボットに決めつけられ、理不尽を楽しんでいました。

偏愛の世界文豪(ストレイドッグス)沼では、文豪中島敦や太宰治のトリビアを発表者の図書委員長が前のめりで話してくれ、さらに知識を深めました。文スト好きが集まったので、さらにディープなクイズ大会に発展し、充実した時間となりました。

カルタ大会は事前の応募者がいなかったのですが当日飛び入りで8名の生徒が参加してくれ、壮絶な争いを繰り広げました。やはりたくさん覚えている人が一番強く、上の句で札をさらって行くので、皆くやしがっていました。

## 文豪(ストレイドッグス)沼 百人一首カルタ大会

図書館みくじ

## 図書館フェア報告

偏愛の世界

